



所属

名古屋大学全学技術センター  
装置開発技術支援室

精密加工技術グループ

勤務地

名古屋大学EI創発工学館

職階

技師

## 入社してよかったこと

私は、機械の構造を知ろうと分解して遊ぶこともでした。前職では自動車の部品関係の仕事に就いていましたが、パソコン作業中心で、現物をさわる機会が少なく、残念に思っていました。技術職員になって、研究に必要な機器について相談を受け設計からすべての加工を任されることもあり、日々やりがいと喜びを感じています。

## 各作業のおおよその割合

依頼加工 (技術相談・設計図製作などを含む)	60%
打ち合わせ・会議など	20%
学生実習対応	10%
事務作業 (報告書作成・メール確認などを含む)	10%

## 1日の業務スケジュール例 (学生実習のある日)

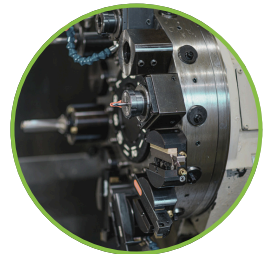
8:30	● 出勤・朝礼 メールチェック
9:00	● 業務支援相談・打合せ
12:00	● お昼休憩
13:00	● 会議
13:30	● 依頼加工 (旋盤、フライス盤、マシニングセンタなど)
17:15	● 退勤

相談者が必ず  
図面や設計図を持参  
するとは限りません

打ち合わせを重ね  
情報のすり合わせをします



いろいろな機械を扱って  
加工を行います



## 活かせるスキル・身に着くスキル

〈活かせる〉

- ・ものづくりが大好き
- ・相手の要望に寄り添う気持ち

〈身につく〉

- ・機械加工技術全般
- ・ポンチ絵や使用用途からの図面作成
- ・壊れたものをもとに戻す能力
- ・ものの形状の理由を探る構造理解能力

## 関連資料

## 技術職員インタビュー

[https://www.tech.thers.ac.jp/tech\\_staff\\_interview/staff06\\_goto/](https://www.tech.thers.ac.jp/tech_staff_interview/staff06_goto/)

## ユーザー（教員・研究者）インタビュー

[https://www.tech.thers.ac.jp/wp-content/uploads/2022/11/user\\_voice3.pdf](https://www.tech.thers.ac.jp/wp-content/uploads/2022/11/user_voice3.pdf)